

ノリ養殖環境速報 KO-02-01号 (大阪湾)

発行 令和3年 1月 13日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

水産技術センター、のり研究所では、1月から3月下旬までの間、大阪湾の水温や栄養塩などに関する情報を月2~3回提供することとしています。ノリ養殖管理の参考にしてください。今回は1月12日の調査結果についてお知らせします。水温は7.1~12.6℃で、陸水の影響を受ける湾奥部でかなり低い値を示し、この海域では塩分も低くなっています。栄養塩は、窒素(DIN)が神戸市地先で2.0~2.7μg-at/L、淡路東浦地先で2.6~2.9μg-at/L、リンは神戸市地先で0.45~0.47μg-at/L、淡路東浦地先で0.37~0.47μg-at/Lとなっており、ノリ漁場周辺ではやや低い値ですが、湾奥部ではいずれも非常に高くなっています。プランクトンはコスキノディスクスが湾西部でやや多く、ユーカンピアは湾奥部を中心に散見されますので、今後の情報に注意してください。(次回は1月27日頃発行の予定です)



